



全村博物館構想は、身の周りにある良いものをみんなと一緒に探して、学んで、この村で楽しくやっています♪ という活動です。

紅葉が楽しめる季節となりましたね。遠目で見ても良いけれど、落ちていた葉も、思わず手に取りじっと見つめたくなる美しさです。いい所に住んでいるなあと思う瞬間でもあります。今月の全村博だより、始まります。

【発行】
阿智村役場 協働活動推進課
全村博物館構想事務局
TEL0265-43-2220
kyodo@vill.achi.lg.jp

2018年11月20日

阿智高×駒場

12月8日、「駒フェス」開催します！

来てね

阿智高校地域政策コース観光エリア2年生では、駒場地区の観光を考えることをテーマに、4月から地域の人たちを先生に「駒場を知り、宝を見つける」授業を行ってきました。9月からはテーマに沿ってやりたいことを生徒達が考えた結果、駒場の魅力を広く知ってもらおうと、一日縁日「こまんばフェスティバル」を開催することになりました。

日 時：12月8日（土）11時～14時
場 所：駒場自治会館
参加費：大人300円、子ども100円
小学生以下無料
内 容：五平餅の提供、ステージ、メイク体験、展示など
(五平餅は無くなり次第終了)



地域の方にもアドバイス・お手伝いいただいて、一緒に準備していきます！



僕たちと、駒場の人がステージや展示に参加します！五平餅はくるみ拾いから作った自信作です♪ みなさん、ぜひ来てください！

全村博は 第52回社会教育研究集会 自然・歴史・文化 分科会 に、参加しています

★阿智村社会教育研究集会は、『私たちが暮らす村の課題をみんな考えよう』という集まりです。

歴史プレ「智里西地区の年表作り」の報告

11月15日、歴史プレ学習会「智里西地区年表づくり」を開催しました。2015年西地区振興協議会が年表作りに取り組みました。人口問題について話し合う中から、地域の歴史を知ることが地域に愛着を持つことに繋がるのではないかと考えたそうです。たくさんの資料を読み解き整理する中で、「地区に対する思いが変わった」「みんなで地域の課題を考えるいい機会になった」とのこと。これからは子供たちにも伝えられるよう、マンガや劇にしたらどうかという意見も出ていました。

学習会「気候と生物」開催します

来てね

「長野県の気候変動と生き物への影響」というテーマでお話を伺います。

気温の変化とともに植物や昆虫など、生物の生息状況が変化したと感じている人が多いと思います。現状を知り、自然との付き合い方を考えます。

日 時：12月12日（水）19：00～21：00
場 所：阿智村中央公民館
講 師：長野県環境保全研究所 浜田崇氏

視察研修に行ってきました

10月27日、静岡県掛川市で地域の人たちによって運営されている「第20回遠州横須賀街道ちっちゃな文化展」を視察しました。かつて城下町だった何も知らなければどこにでもあるような通りが会場です。しかし歩いたり、地元の人から話を聞くと、街の歴史や文化が見えてきます。



普通の家が多い 展示 ステージ

民家やお店1軒に1つの展示や出店がされていて、建物の個性を生かす工夫がされています。また街を歩いて回れることも良い所でした。展示作品は地元の子どもたちからクラフト作家まで幅広く、出店も地元商店や特産品、食べ物の屋台など様々です。地元の人も観光客も楽しめるイベントでした。また、地元高校の文化祭も同時開催されており、高校生が係をする姿もありました。

【参加者感想】「町の景観への意識が高い」「駒場の町でもできそう」「地域づくりは自分たち次第なんだと改めて思った」

阿智祭、初出展！

ありがとうございました！

今回、全村博は初めて阿智祭に出展しました。展示内容は【全村博について】【お蚕さまと養蚕民具（浪合）】【備中原のカラスガイ】【染織講座】【はぎ木館出張ミニ展示】などなど。『全村博ってなに??』という皆さんに、少しでも活動内容を知ってもらおうと、関わっている皆さんが協力し、盛りだくさんの展示をつくりました。

訪れた人達からは「阿智にこんな良い所があったんだ!」「住んでいても知らないもんだねえ」「今度は参加したいな」「今度自分で行ってみるから、行き方教えて?」といった声がありました。全村博連絡会のメンバーからは「まさに全村博!」「やりがいがある」との声があがりました。

綿繰り機で、阿智で育った綿花から種取り体験↓



全村博の活動は、【阿智村の魅力をみんなで探して、楽しむこと・伝えること】です。



東山道・園原ビジターセンターははぎ木館

「園原再発見！」展示は12月2日まで

来てね

はぎ木館では、12月2日まで企画展「園原再発見！智里西の歴史と文化～熊谷直一翁の残したもの～」を開催しています。今回は智里西地区に残る江戸～明治時代の古文書を展示しています。智里西地区の成り立ちや、園原を詠んだ和歌を、当時の人たち直筆の書などで紹介します。



「はぎ木」を詠んだ十返舎一九の歌と絵も。



園原の古跡保存のために、著名人を訪ねた証となる署名簿も展示中。第8・17代内閣総理大臣、大隈重信の署名も発見されました。

11月10日には企画関連イベント「和歌を作ってみよう」を開催しました。講師の方から「和歌と短歌の違い」や万葉集などからの名歌の解説、最近の歌（現代短歌と言うそうです）を紹介してもらった後、実際に歌を詠みました。作品の一部を紹介します。

- ・その毛並瞳に耳にそのフォルム
すべてが完璧うちのねこさま
- ・山越えの人を癒しし園原の里に憩いて今日は歌詠む
きぞ
- ・昨夜の雨ひとつぶ胸にいだきつゝ
木の香のこれる椅子に凭りたり

参加者からは「和歌・短歌という敷居が高い印象だったが、実際に取り組んでみると楽しい」「解説が加わるとまた楽しめる」などの感想がでました。

あち旬 No.4

季節の話題、旬な事柄を紹介



撮影：北林（はぎ木館スタッフ）

いにしえの旅人にとつて、辛い峠を越えた先にあったこの場所は、とても印象深く残ったことでしょう。

智里西地区、園原周辺の紅葉は今が見頃です。特にこの滝見台にぜひ行ってみてください！帰りにははぎ木館に寄って、展示とカフェで一休みするのがおすすめ♡

熊谷元一写真賞コンクール 受賞作品を展示しています

来てね



第21回元一写真大賞

熊谷元一写真童画館では、今年で21回を数えた熊谷元一写真賞コンクールの、各回のテーマに沿った記録写真を展示しています。この機会にぜひ足をお運びください。

展示期間：2019年1月21日
まで

開館時間：9:00～17:00
休館：火曜日

日々の発見からお知らせなど、だいたい毎日…？更新しています。「いいね」で励ましてね！

阿智村 全村博

